

AQUACER 531

水系塗料、印刷インキ、およびドライ潤滑剤の表面特性を向上させる変性ポリエチレン（PE）系ワックスエマルジョン。熱可塑性樹脂およびホットメルト用ケーキング防止剤。

製品データ

組成

変性高密度ポリエチレンワックスをベースとした非イオン系エマルジョン

一般性状

本データシートに記載された数値は代表値であり、品質規格ではございません。

PH:	3.5
不揮発分 (60 分, 125 °C):	45 %
キャリア:	水
融点 (ワックス含有):	130 °C
粘度 (20 °C):	125 mPa·s
形状:	エマルジョン

貯蔵および輸送

未開封の元の容器での製品の品質保持期間：15 ヶ月
温度に敏感です。5°C~35°Cで保管および輸送する。使用前に攪拌してください。

適用分野

塗料

特長

この添加剤は、水系塗料の耐スリキズ性を向上させ、耐摩耗性も高めます。さらに、表面スリップ性および耐ブロッキング性も向上します。これらの利点は、特に水系 2 液型ポリウレタンおよび水系 UV 系に発揮されます。

推奨用途

建築用塗料	<input type="checkbox"/>
床用塗料	<input type="checkbox"/>
一般工業用塗料	<input type="checkbox"/>
木工および家具用塗料	<input type="checkbox"/>
コイルコーティング	<input type="checkbox"/>

● 最適 □ 適

推奨添加量

全配合に対して添加剤として、1-5 %

上述の添加量は初期値として適用して下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

添加方法

添加剤は、製造工程の最後に低せん断速度で塗料に混合してください。使用前によく攪拌してください。

接着剤およびシーラント**特長**

AQUACER 531 は、水中ペレット化におけるホットメルト接着剤の製造において、流動性が高く、粘着性のない顆粒状材料を得るための耐ブロッキング添加剤として使用されます。冷却水に直接添加するため、取り扱いが簡単で、粉塵の発生がありません。

推奨添加量

冷却回路内の水量に基づいて、配合に対して添加剤として、0.5～5 %

上述の添加量は初期値として適用して下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

添加方法

本添加剤は回路水に直接添加します。回路水に泡が発生した場合は、消泡剤を添加することをお勧めします。

熱可塑性プラスチック**特長**

熱可塑性樹脂の顆粒材（TPE、TPU、EVA）は、圧力と熱の影響で圧縮や固着を起こしやすい特性があります。AQUACER 531は、このような材料の水中ペレット化に用いられ、顆粒を覆う保護層を形成し、非粘着性で流動性の高い顆粒材を生成します。固体離型剤（チヨーク、タルク）で顆粒材料に粉塵を散布する一般的な方法と異なり、大幅に少ない量で済むため、熱可塑性材料の物性に影響を与えません。加工時の粉塵の発生も防止されます。水中ペレット化時に回路水に泡が発生する場合、消泡剤BYK-023（シリコン消泡剤）を0.05～0.1%の濃度で添加することを推奨します。

推奨添加量

回路水中に 配合に対して添加剤として0.2～5 %

上述の添加量は初期値として適用して下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

添加方法

本添加剤は回路水に直接添加します。

潤滑油および離型**特長**

AQUACER 531 は、乾式潤滑剤および減摩コーティング剤に使用され、摩擦係数 (CoF) を調整します。ほとんどの金属基材上で均一なワックス層を形成し、低 CoF を実現します。この製品を使用すると、0.1 から 0.15 の CoF を達成できます。単独で使用することも、ケイ酸塩やアクリレートなどの他の水性バインダーと組み合わせて使用することもできます。ねじやナットなどの締結部品用の乾燥潤滑剤や摩擦防止コーティング、金属部品の表面シーラーなどに広く使用されています。

推奨添加量

全配合に対してワックス添加剤として2-10 %

上述の添加量は初期値として適用して下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

添加方法

本添加剤は、配合のどの段階でも添加することができます。

印刷インキ

特長

この添加剤は、水系印刷インキの耐スリキズ性を向上させます。また、耐ブロック性も向上します。

推奨用途

フレキシグラフィインキ	<input checked="" type="checkbox"/>
包装用グラフィ印刷	<input checked="" type="checkbox"/>
オーバープリントワニス	<input checked="" type="checkbox"/>

最適 適

推奨添加量

全配合に対して添加剤として、2-5 %

上述の添加量は初期値として適用して下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

添加方法

本添加剤は、製造工程の最後に低せん断速度でコーティングに混合してください。使用前によく攪拌してください。

皮革仕上げとコーティング生地

特長

表面効果:

- バニシング効果
- 光沢向上

性能の向上:

- 耐スリキズ性
- 耐摩耗性

システム:

- 水系

推奨添加量

全配合に対して添加剤として、2-5 %

上述の添加量は初期値として適用して下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

添加方法

本添加剤は、製造工程の最後に低せん断速度でコーティングに混合してください。使用前によく攪拌してください。



BYK-Chemie GmbH

Abelstraße 45
46483 Wesel
Germany
Tel +49 281 670-0
info@byk.com
www.byk.com



Download
our app:
byk.com/app

ANTI-TERRA®, AQUACER®, AQUAMAT®, AQUATIX®, BENTOLITE®, BYK®, BYK-AQUAGEL®, BYK-DYNWET®, BYK-MAX®, BYK-SILCLEAN®, BYKANOL®, BYKCARE®, BYKETOL®, BYKJET®, BYKONITE®, BYKOPLAST®, BYKUMEN®, CARBOBYK®, CERACOL®, CERAFAC®, CERAFLOUR®, CERAMAT®, CERATIX®, CLAYTONE®, CLOISITE®, DISPERBYK®, DISPERPLAST®, FULACOLOR®, FULCAT®, GARAMITE®, GELWHITE®, HORDAMER®, LACTIMON®, LAPONITE®, NANOBYPK®, OPTIBENT®, OPTIGEL®, PURABYPK®, RECYCLOBYPK®, RHEOBYPK®, SCONA®, SILBYPK®, TIXOGEL® および VISCOBYPK® は、BYK グループの登録商標です。

ここに記載されている情報は、当社の現在の知見と経験に基づくものです。ここに記載されている製品およびデータまたは情報に関して、明示的または黙示的かを問わず、いかなる種類の保証または確約も行われません。これには、製品性または特定目的への適合性の保証も含まれません。また、第三者の知的財産権を侵害することなく、これらの製品、データまたは情報を使用することについても、一切の保証はありません。製品の適合性、使用、または適用に関する情報は拘束力を持たず、製品の特性、使用、または適用に関する責任を負うものではありません。契約条件、特に、合意された製品仕様は常に優先されます。当社製品を使用する前に、お客様の目的に対する適合性を判断するために予備試験で製品をテストすることをお勧めします。当社は、ここに記載されている情報に対して予告なく変更を加えたり、更新したりする権利を有します。